

2018年3月19日

川口市との『防災啓発活動等を通じた地域創生に関する協定』の締結について

損害保険ジャパン日本興亜株式会社（社長：西澤 敬二、以下「損保ジャパン日本興亜」）は、川口市が推進する、「川口の地方創生－川口創生 オクノミクス 総合戦略－」に貢献するため、川口市（市長：奥ノ木 信夫）と『防災啓発活動等を通じた地域創生に関する協定』を3月16日に締結したことをお知らせいたします。

1. 背景・経緯

- ・川口市は、「人としごとが輝くしなやかでたくましい都市 川口」を目指し、地方創生の取組みを推進しています。
- ・損保ジャパン日本興亜は、損害保険会社ならではのノウハウを活かし、地域における防災・減災の啓発活動を通じ、地方創生に貢献するため、協定を締結することとなりました。

2. 協定の目的

川口市と損保ジャパン日本興亜は相互に密接な連携をすることにより、それぞれの資源を有効に活用した協働による活動を推進し、市内事業者等の防災意識の醸成を図り、地域防災力の強化に繋げることを目的とします。

3. 協定の主な内容

損保ジャパン日本興亜の強みや特徴が活かせる以下の3項目において業務連携を行います。

- (1) 市内事業者等への事業継続計画の作成支援に関すること
- (2) 市の災害対策に即した防災啓発活動に関すること
- (3) その他防災啓発活動に関すること

4. 今後について

損保ジャパン日本興亜は、今後も地方自治体と連携し、各地域がそれぞれの特徴を活かした自律的で持続的な社会を創生することに貢献していきます。

以上